

県は22日、学生ならではの視点で全国各地のユニバーサルデザイン(UD)の取り組みを情報発信する「ふじのくにUD特派員」が委嘱状交付式を静岡市葵区で開いた。6期生の委嘱状交付式を常葉大、静岡文化芸術大、浜松学院大に通う大学生ら男女計11人が委嘱を受けた。交付を受け、新任者は「社会勉強にもなるので活動が楽しみ」「旅館や文房具の構造などに興味があるので、積極的に学びたい」と意気込みを語った。

全国ユニバーサルサービス連絡協議会の紀薙子代表を講師に迎えた研修会もあった。学生は今後、UDを取り入れている県内外の企業や団体、施設を取材し、その可能性や魅力を販賣制交流サイト(SNS)やホームページを通じて県民に発信していく。

「UD特派員」11人委嘱 静岡で交付式



委嘱状の交付を受け、意気込みを語る「ふじのくにUD特派員」=22日午後、静岡市葵区

